

正負の数 1・正負の数

2 数の大小 (その3)

(1 / 4) ■ 絶対値の範囲 ■

絶対値の範囲

★解法の技術★

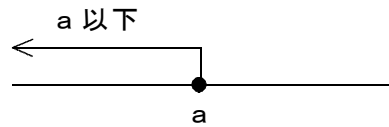
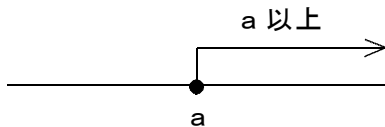
絶対値が4より小さい数をすべて書きなさい。

【考え方】 絶対値の問題は、数直線を使って考えます。

「以上・以下」、「より・未満」は、次のような範囲を表します。

- (1) a 以上 …… a も入れて、それより大きい
- (2) a 以下 …… a も入れて、それより小さい
- (3) a より大きい …… a は入れないで、それより大きい
- (4) a より小さい …… a は入れないで、それより小さい
- (5) a 未満 …… a は入れないで、それより小さい

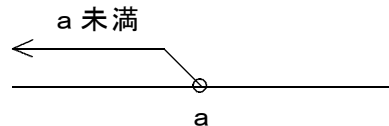
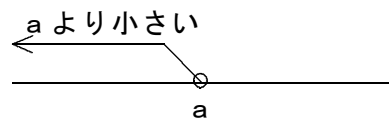
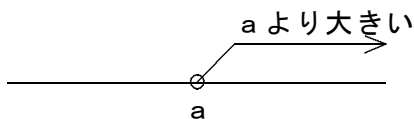
*覚え方 「以」という漢字は、**含める**という意味で、a を入れるのに対して、他のすべて表現では、a は入れません。



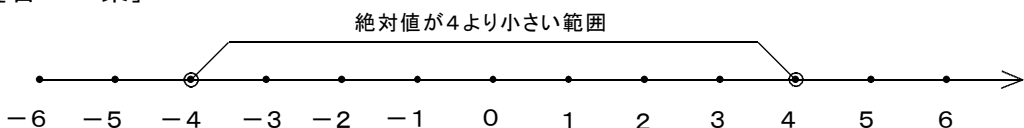
*数直線で「以」というときは●を使って表します。これは、「その数も入れて」という意味です。

他のことばを使うときは、すべて○を使って表します。

これは、「その数を入れなくて」という意味です。

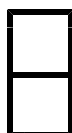


[答 案]



答 絶対値が4より小さい数は -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3。

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



正負の数 1・正負の数

2 数の大小 (その3)

(2 / 4) ■ 絶対値の範囲 ■

◇ 《絶対値の範囲》 **学力化** → /

----- ★理解のチェック★ -----

(1) 次の [*] の中に「入れる」、「入れない」のいずれかを書き入れ、その表現が示す範囲を数直線上で表しなさい。

- ① 「2以上～」というとき、2は [*]
- ② 「2以下～」というとき、2は [*]
- ③ 「2より大きい～」というとき、2は [*]
- ④ 「2より小さい～」というとき、2は [*]
- ⑤ 「2未満～」というとき、2は [*]

(2) 数直線上に絶対値が3より小さい数の範囲を図示し、絶対値が3より小さい整数をすべて書きなさい。

[答 案]

(1) 次の [] の中の「入れる」、「入れない」のいずれかに○をつけ、数直線上でその範囲を図示しなさい。

- ① 2以上 … 2は [入れる・入れない] 。

2

- ② 2以下 … 2は [入れる・入れない] 。

2

- ③ 2より大きい … 2は [入れる・入れない] 。

2

(次のページへつづく) →

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。

□ □ 【正負の数 No. 9 (2 / 4)】 - 〈2枚目 / 2枚〉

↗ (前のページからのつづき)

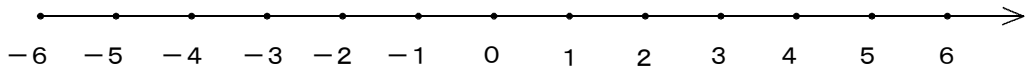
④ 2より小さい … 2は [入れる・入れない] 。

2

⑤ 2未満 … 2は [入れる・入れない] 。

2

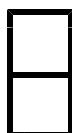
(2) ① 数直線上に絶対値が3より小さい数の範囲を図示しなさい。



② 絶対値が3より小さい整数をすべて書きなさい。

絶対値が3より小さい数は [_____] 。

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



正負の数 1・正負の数

2 数の大小 (その3)

(3 / 4) ■ 絶対値の範囲 ■

◇ 《絶対値の範囲》 **学力化** → /

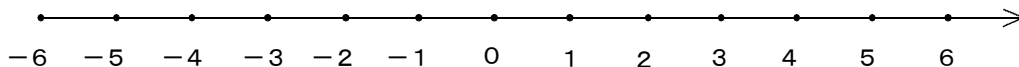
★演習★【1】

- (1) 絶対値が■より小さい整数をすべて書きなさい。
(2) 絶対値が2より大きく、■より小さい整数をすべて書きなさい。

【考え方】絶対値とは、原点からの距離のことで、左右に対になってあります。
だから、絶対値の問題は、数直線の上で考えます。
「～より」のときは、～の数は入れません。

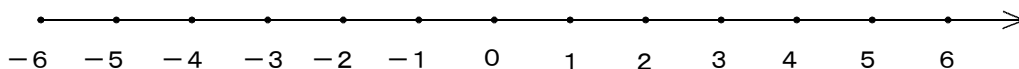
[答 案]

(1) 絶対値の範囲を数直線上で表しなさい。(表し方は★解法の技術★を参照)



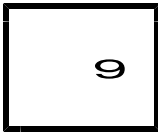
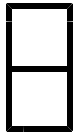
答 絶対値が■より小さい整数は [] 。

(2) 絶対値の範囲を数直線上で表しなさい。(表し方は★解法の技術★を参照)



答 絶対値が2より大きく、■より小さい整数は、
[] 。

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



正負の数 1・正負の数

2 数の大小 (その3)

(4 / 4) ■ 絶対値の範囲 ■

◇ 《絶対値の範囲》 **学力化** → /

★演習★【2】

次の数の中で、絶対値が3.5より小さい数をすべて書きなさい。

-2, -3.3, +■, 0.3, $-\frac{16}{3}$, -■■■, 0

【考え方】絶対値とは、原点からの距離のことで、左右に対になってあります。

だから、絶対値の問題は、数直線の上で考えます。

「～より」のときは、～の数は入れません。

分数は小数に直してから、数直線上の位置を調べます。

$-\frac{16}{3} = [\quad]$ * 小数点以下は数直線上の位置がわかる位まで求めます。

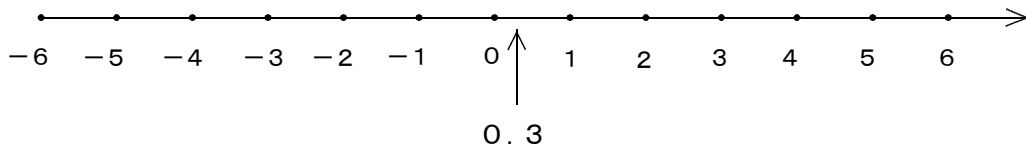
[答 案]

* 絶対値が3.5より小さい数の範囲を数直線上で表しなさい。

(表し方は★解法の技術★を参照)

また、数直線上にない数は、数直線上に矢印で示しなさい。

(例 0.3)



答 絶対値が3.5より小さい数は

[] 。